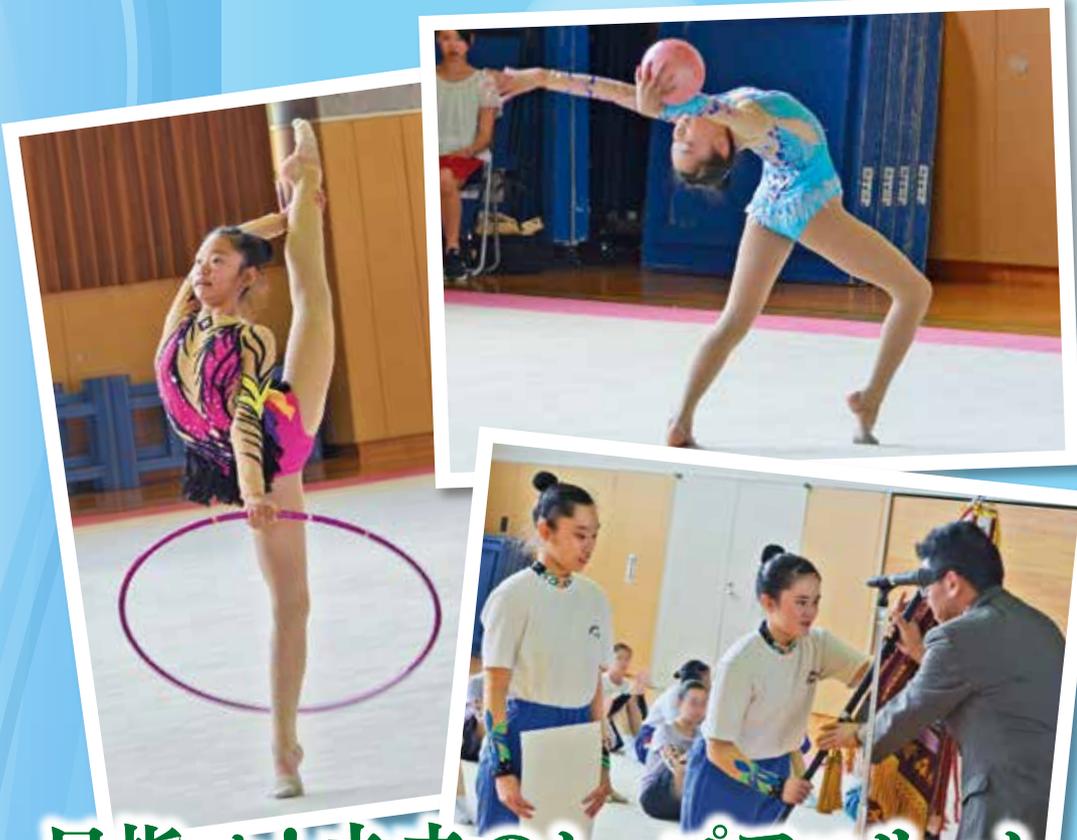




市議会だより

ひらかわ



目指せ! 未来のトップアスリート

平川市立碓ヶ関中学校新体操部のみなさん



学校の先生より

碓ヶ関中学校新体操部は部員数5名と少人数ですが、ふだんはクラブチームとして練習に励み、ジュニアの大会等でも好成績を収めています。中体連県大会では昨年に引き続き団体が2年連続優勝を果たしました。仲間との信頼や応援して下さる皆さんへの感謝を大切に、笑顔で演技しています。

約2年間の工期を経て完成 平賀東小学校新校舎を見学しました

Contents

主な内容

- 特集1 平賀東小学校新校舎完成 … 2
- 12月定例会ピックアップ …… 3
- 一般質問 …………… 4
- 特集2 一般質問のその後を追跡! … 12
- 議会あれこれ …………… 14

平成30年
12月定例会
第53号

平成31年(2019年)
3月15日発行

光が降り注ぐように建設された明るい校舎となりました。

平賀東小学校 新校舎完成見学会

に招待されました

かねてより建設していた平賀東小学校校舎・体育館が完成し、1月15日から新校舎において授業を行っています。2月20日には完成記念として平川市出身の津軽笛奏者、佐藤ぶん太、氏による横笛コンサートが開催され、本市議員は来賓として招かれました。その後に行われた完成見学会では、地域住民の方々とともに真新しい木の香りがする3階建ての校舎を見学しました。



佐藤氏から指導を受けた5、6年生によるねぶた囃子の演奏。



オープニングを祝舞で飾った尾崎獅子踊保存会の皆様。



佐藤ぶん太、氏による華麗な演奏。



見学会では市教育委員会より説明を受けました。



快適な学び舎で生き生きと成長するようお願いを述べた齋藤政子議長。

完成までの 議会の動き

議会関連経緯

平成29年3月議会	関連予算議決
平成29年7月実施	第一回教育民生常任委員会視察・調査
平成30年8月実施	第二回教育民生常任委員会視察・調査

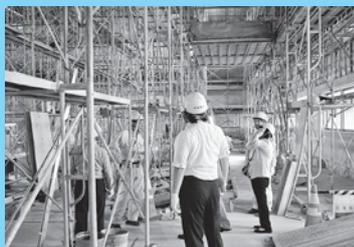
校舎・体育館建設にあたり、当議会教育民生常任委員会ではこれまで実際に足を運び工事の進捗状況等について視察・調査してきました。

第一回調査時



この頃は着工して日が浅く、外にある平面図で説明を受けました。

第二回調査時



建設中の体育館は骨組みが所狭しと組まれていました。



職員室では資材が積み上げられていました。

12月定例会

(12/5から12/13…9日間)

[本会議]

12月5日・13日 …… 議案審議

12月10日・11日 …… 一般質問

[常任委員会]

12月7日 …… 総務企画常任委員会

(同日) …… 建設経済常任委員会

(同日) …… 教育民生常任委員会

12月定例会 ピックアップ

平川市の今とこれから

一般質問



今回は**11**名の議員が質問しました

平川市のいろいろな課題等について、議員が市に考えを聞くのが**一般質問**。全質問項目は下表のとおりです。

議会日よりでは、質問した議員ごとに1項目を抜粋・要約してお知らせします。

詳細は平川市議会
会議録へ



区分	質問事項	質問議員	ページ
市の姿勢・まちづくり	市特別職報酬等審議会への諮問	原田 淳	
	本庁舎建設の今後の対応	工藤 竹雄	P.4
	工事の入札	工藤 竹雄	
	予算書掲載の事業名	工藤 竹雄	
	公共工事等における設計と検査	長内 秀樹	
	ひらかドームの音響設備	大川 登	
	市の公共交通	佐藤 保	P.6
	平賀地域の浸水対策事業	工藤 貴弘	
	財政運営計画	齋藤 律子	P.10
産業・観光	普通財産	石田 昭弘	
	簡易トイレ設置の支援枠撤廃	長内 秀樹	P.4
	鳥獣被害	桑田 公憲	
教育・福祉・医療	農家への支援	佐藤 寛	P.8
	小・中学校へのエアコン設置	原田 淳	P.4
	中学生のピロリ菌検査・除菌	原田 淳	
	がん検診の現状と対策	桑田 公憲	P.6
	平川市運動施設(平賀)の時計の設置場所	大川 登	P.6
	地域包括ケアシステムの進捗状況	佐藤 保	
	生活困窮高齢者の支援	佐藤 寛	
	インフルエンザ予防接種の助成拡充	工藤 貴弘	P.8
	学校給食費の無償化	齋藤 律子	
安心・安全	幼児サポート教室	石田 昭弘	P.10
	ブラックアウト(大規模停電)時の体制	佐藤 保	
	川の土砂と樹木の対策	佐藤 寛	
	防災行政無線	工藤 秀一	
	淀ヶ関地域避難場所	工藤 秀一	P.8
自主避難所の体制	工藤 貴弘		

本定例会では、一般会計補正予算など23議案を審議しました。
結果は11ページをご覧ください。

議会は動く!

衆・参議院議長に意見書を提出

本定例会最終日において、議員発議として「種子法の復活を求める意見書^{*1}の提出について」が議案として提出されました。

これは、平成30年3月末に廃止となった米・麦・大豆の種子の開発や生産・普及を都道府県に義務付けていた法律を復活するよう強く要請するものです。

種子法が廃止されたことにより、これまで築き上げてきた試験場等の取り組みが後退する恐れだけではなく、種子の開発と生産が民間企業に委ねられた場合、改良された新品種に特許がかけられ、農家は特許料を支払わなければ種子が使えなくなることが強く懸念されます。

提出された議案は全議員賛成により可決となり、同日衆議院議長、参議院議長宛に意見書が提出されました。

このほか、「西十和田トンネル建設促進に関する意見書の提出について」も議員提出議案となり全議員賛成により可決され、青森県と秋田県に意見書を提出しています(下欄「議会miniコラム」をご覧ください)。



提出者代表として提案理由を説明する桑田公憲議員

議会miniコラム 西十和田トンネル建設促進に関する意見書の提出について

12月定例会で可決された同意見書について、12月19日に青森県庁へ齋藤政子議長と黒石市議会北山議長が共同提出しました。豪雪により冬季閉鎖されている道路区間の解消を求めるもので、交通連絡が容易となり観光振興と経済効果が期待されることから、これからも強く要望活動を行っていきます。



ことば

*1

意見書

地方自治法に基づき市議会は市の公益に関することについて、国、県などの関係機関に、議会の意思を意見としてまとめた文書を提出することができます。意見書の案は議員が提出し本会議で可否を決めます。

次のページは
11人が聞いた
一般質問

小・中学校へのエアコン設置
本庁舎建設の今後の対応/簡易トイレ設置の支援枠撤廃へ

一般質問

一般質問の全文は平川市ホームページで読むことができます。
インターネットで「平川市議会 会議録」と検索するか下記のQRコードをご利用ください。

平川市議会
会議録



小・中学校の
施設整備は公平に

はらた
原田

あし
淳が問う

(新風の会・沖館)

夏までに小・中学校へ エアコンの設置を

Q 公立学校へのエアコン設置に係る費用を補助する国の補正予算が成立し、当市も要望したと聞いているがその内容は。

A 市内13校ある小・中学校のうち10校、123室の設置を希望しています。今回要望しなかった3校は、現在改築工事を行っている平賀東小学校と猿賀小学校、平成33年度完成予定とした移転改築を計画している碓ヶ関小学校です。県教育委員会とも相談しましたが、平賀東小学校と猿賀小学校は既に国の補助事業を活用していること、碓ヶ関小学校については今回の補助事業を利用すると現在の校舎にエアコンを設置しなければならぬことを踏まえ、要望しないこととしました。



いつまで待てば確実に
なるのか不透明です

くどうたけお
工藤竹雄が問う

(所属会派なし・八幡崎)

本庁舎建設の 今後の対応は

Q 新本庁舎は免震構造を採用しているが、免震用オイルダンパー改ざん問題が発生した。今後の対応は。

A この問題を受け、建築物の確認申請の際に必要なとなる構造評定について指定性能評価機関^{※1}へ申請する予定を見送ることとなりました。また、日本免震構造協会の現在の資料では、大臣認定製品を製造しているメーカーは問題となった2社であり、庁舎建設時期に調達可能か不透明な状況です。考えられる選択肢はありますが、現時点でオイルダンパーに関する新規受注について新しい情報はなく、どの方法で進むべきか判断ができない状態です。引き続き情報収集に努め、最善の対応を協議してまいります。



りんご園には
トイレが必要です

おさないひでき
長内秀樹が問う

(誠心会・尾上)

簡易トイレ設置の 支援枠撤廃へ

Q 「りんごのふるさと応援事業^{※2}」の内容と今後の課題は。

A 当市のふるさと納税は、返礼品のりんごが非常に人気で寄附額に大きく貢献しています。そのためりんご農家に対する応援の意味を込めて、りんご産地の維持に向けた取り組みを推進するために、今年度から「りんごのふるさと応援事業」を実施しています。事業メニューは、りんごの苗木購入費用、防風網張り替え費用、簡易トイレ設置費用の一部助成です。しかし、助成対象の範囲を認定農業者^{※3}など担い手農家に限定した事業もあります。今後は、りんご農家の経営安定に向けて手助けできるよう事業メニューや対象範囲を見直し、事業を継続してまいります。

※1 指定性能評価機関

国土交通大臣が行う構造方法等の認定に必要な性能を評価する国指定の民間機関。市では構造性能評価や避難安全検証等について申請する予定です。



平賀東小学校に設置されたエアコン。完成見学会では議員が視察しています。(※関連記事P2)

Q 今回要望しなかった3校の普通教室へのエアコン設置については、自主財源で設置するのか。

A 国の交付金や起債などの活用を検討していきます。学校教育の機会均等の確保と教育水準の維持向上を図ることはもちろん、コスト意識もしっかり持ち、県教育委員会や関係部局と相談、協議の上進めていきます。

Q 政府は夏までに希望する全国の公立学校のエアコン設置整備を目指すとしているが、事業が始まるとエアコン本体や設置事業者の確保が困難になることが予想される。一日も早く整備計画を立て、夏までに設置を終えていただきたい。

A できるだけ早く事業に着手して、夏までに間に合うよう対応したいと考えています。



外構も含めた新庁舎の模型。

Q なぜ免震構造を採用した設計にしたのか。

A 平成29年に策定した基本計画を基にプロポーザルを行い設計業者が選定されました。設計業者の提案は免震構造を採用していたため、設計業務契約後に地震時における揺れや損傷、災害時における業務継続計画への対応、建設コストについて耐震、免震それぞれの構造で比較検討した上で、免震構造の採用を設計業者と市が協議し進めてきました。オイルダンパーの検査データ改ざん問題によって、工事発注の先送りなど影響はありますが、新本庁舎は災害発生時の活動拠点施設として十分機能することが求められていますので、免震構造の採用については問題ないと考えています。

Q 簡易トイレ設置事業の対象者を認定農業者に限定した意図は。

A 市では国・県に合わせ担い手を育成するため認定農業者を中心とした施策を行ってききました。しかし、認定農業者以外の農家も市の大事なりんご産業を支えているので、今後、認定農業者の枠を外した支援も考えます。

Q 来年度の簡易トイレ設置事業の対象者は全ての農業者になるのか。

A 今の時代、働く環境の整備としてトイレ設置は必須と思われる。少面積の園地に簡易トイレを置くことや、園地を何箇所も所有する1農家に対し全部の園地に簡易トイレを置くことは難しいため、ある程度の面積を超えた園地を所有する1農家に1個の補助とするなどとした支援を考えます。

平賀東小学校 平成29年度 ふるさと納税の実績

※ 寄附件数: 113,634件 ※ 寄附金額: 1771,342,407円

皆様からの寄附金の使い道について

学習支援員の配置

子ども医療費給付事業

りんごのふるさと応援事業

ふるさと納税の寄附金は私たちの暮らしに有効に活用されています。

※3 認定農業者 農業経営への意欲や能力のある農業者のうち、法に基づく経営改善計画の市町村認定を受けた農業経営者等。担い手農業者とも呼ばれる。認定を受けると、金融措置などの支援を受けることができ、認定農業者であることが条件となっている国の事業が増加しています。

※2 りんごのふるさと応援事業 りんご農家に対して防風網の張り替えなどの助成を行い、安全で質の高いりんごの栽培に取り組みやすい環境を整備する平川市独自の事業。平成30年度はふるさと納税の寄附金の一部が充当されました。

一般質問

議員は政策提言も含めて質問することができます。
質問内容は、議案とは関係なく議員が自由に決めます。

みんなで検診受診率を
上げていきましょう

くわたくしのみり
桑田公憲が問う

(誠心会・唐竹)

がん検診の現状と 受診率向上対策

健康長寿青森県ナンバーワンを目指す平川市
のがん検診の受診率と、国や県との比較は。

A 平成28年度の地域保健・健康増進事業報告
では、平川市のがん検診受診率について
は胃がん24.9%、肺がん19.7%、大腸がん20.
7%、子宮頸がん19.4%、乳がん22.8%です。
現行の制度が始まった平成20年度から比べると、
胃がん、肺がん、大腸がんについては微増しており、
乳がん、子宮頸がんについては横ばいの傾向
にあります。なお当市はいずれも国、県の数値を
上回る高い受診率となっています。

Q がん検診の受診のお知らせは、定期的を送
付するよりテレビ番組と運動したもののや、
芸能人などのがんに関するニュースで話題になっ

時計が小さすぎます

おおかわ
大川 登が問う

(活政会・大光寺)

平川市運動施設(平賀全体 から見える時計)の設置

Q 平賀地域にある平川市運動施設は陸上競技
場、多目的広場、テニスコートがある。現
在、防災施設を兼ねた体育館が建設中であるが、
運動施設に欠かせない全方向から見渡せるような
時計がない。アスリートたちは時計をして競技は
しないが、応援する人たち、散歩する人たち、あ
るいはジョギングする人たちは、何かにつけて時
間が気にかかるものである。ぜひ、体育館建設に
合せて屋上にも全方向から見渡せる大きな時計
を設置していただきたい。

A 平川市運動施設は、平成29年度に全天候型
ナイター照明付きの4種公認陸上競技場、
野球・ソフトボール等で利用できる平賀多目的広
場が完成し、昨年はテニスコート6面の人工芝張

地元との話し合いを
十分してほしいです

さと
佐藤 保が問う

(誠心会・金屋)

尾上地域路線バス 廃止と減便

Q 尾上地域路線バスの弘前尾上線廃止と黒石
尾上線減便の経緯は。

A 弘前尾上線は昨年3月に国庫補助路線の廃
止が決定され、その後の事業者及び関係市
町村との協議を経て、8月に行われた県バス交通
等対策協議会津軽南地域分科会で協議の上、廃止
が決定されました。また、黒石尾上線の減便は弘
前尾上線と同様、利用者の減少に伴い昨年3月に
国庫補助路線の廃止が決定され、事業者である弘
南バス株式会社と沿線自治体である黒石市と当市
で対応の協議を重ねてきましたが、9月に3者が
合意したことから、14往復7便の運行を12月1日
から土日祝日を除いた平日のみの運行とし、3往
復6便に減便となりました。

平川市議会
会議録





検診受診は自分の健康状態を知る大切な第一歩です。検診事業を上手に利用し、健康長寿青森県ナンバーワンを目指しましょう。

実際に送付すると有効だと聞いている。また、文面についても、検診料が無料であると記載するだけでなく、本来かかる費用が市の助成により無料で受診できるというように、実際の費用も記載したほうが効果的とも聞いている。がん検診受診率向上に対して、何かお知らせを工夫しているか、または今後検討しているものがあるか。

A 現在、広報紙やホームページでお知らせするほか、保健協力員の協力を得て毎戸訪問による受診案内を実施しています。そのほか、20歳到達時の子宮頸がん検診受診の案内、40歳到達時のその他がん検診受診の案内など、個別にはがきによる通知で案内をしています。今後はより市民にわかりやすい、がん検診お知らせのはがきを作成し、効果的な時期を狙って送付するなど受診率の向上に努めていきます。



平賀地域にある市運動施設の屋外にある時計。広大な敷地に全部で6個設置されています。

り替え工事を行うなど、プールを含めひらかドームを中心とした一体的な運動施設として、充実した環境となり、数多くの市民の方々に利用されています。

平賀地域の運動施設の屋外に設置している時計は、テニスコートとドームの間に2面付き時計1基と、陸上競技場トイレ棟の隣に3面付き時計1基及び、陸上管理棟正面に1台、合計6個の時計を設置しています。ひらかドーム周辺の運動施設及び体育館建設地を含めると、総施設面積が約10万平方メートル以上となり、施設全体から見える時計を設置することは難しいものと考えます。今後は、パンフレット等を活用して施設利用者に時計の位置を案内していきます。



乗り合いタクシーを利用するには、タクシー会社へ電話予約が必要です。

AQ 乗り合いタクシー尾上金屋線の減便数が多い。しかも朝晩の必要な時間帯がない。

市では減便対象となった路線バスが運行しない土日祝日に、代替として乗り合いタクシーの運行を行うこととし、12月1日から開始しています。平日の減便については、弘南バス運行の路線バスと市が実施する乗り合いタクシーが平日に混在して運行する場合、予約の必要性の有無や料金の違い、更に乗り合いタクシーでは黒石方面へ向かわないことなどの相違が生じ、利用される方に不安と混乱を招きかねない判断したためです。今まで利用されていた地区の市民の方々には大変御不便をおかけしますが、乗り合いタクシーの運行実施も含めどうか御理解くださるようお願いしたいと思います。

一般質問

定例会はどなたでも傍聴できます。事前連絡は不要です。ユーチューブでも中継配信と、過去の議会内容をご覧いただけます。

議会中継はこちらから



農家が苦しい立場に
追い込まれています



佐藤 寛が問う

（活政会・新屋）

農家への 支援について

Q りんご農家から傷のついたりりんごが多く、収入に影響が出るという声があがっています。市としての支援は。

A 平成30年産りんごはりんご黒星病の発生、台風による強風の影響で収穫量の減少や傷害の増加が懸念されましたが、津軽みらい農協やつがる弘前農協、生産者への聞き取りなどによると、品種や規格により若干の増減はあるが、平成29年産並みの収穫量を確保できる見込みであるとのこと、ひとまずは安堵しています。市では今後も病害虫や災害への備えとして、りんご共済や収入保険への加入促進を図り、防風網張り替え費用の一部助成などを継続することで支援していきます。

地域住民から不安の声があがっています



工藤秀一が問う

（誠心会・古懸）

碓ヶ関地域の 指定緊急避難場所

Q 指定緊急避難場所^{※1}の碓ヶ関温泉会館は、洪水浸水の場合「適」とされているが、平川から近く1階建てで危険性があると思われる。

A 現在、県による浸水想定区域判定で碓ヶ関地域全体は浸水害の危険性が確認できないため、洪水時等の避難場所として碓ヶ関温泉会館を指定しています。しかし想定を超えた豪雨災害またはその恐れがある場合は危険性を判断の上、別の公共施設等へ避難誘導することになります。

Q 避難場所が高速道路側に集中し、国道7号線側にないため川の氾濫により橋を渡れなくなった場合の対応が懸念される。改修予定がある「道の駅いかりがせき」を避難場所とできないか。

決して飛び越えられない
ハードルではありません



工藤貴弘が問う

（誠心会・柏木町）

インフルエンザ 予防接種の助成拡充

Q 市が独自に助成している未就学児インフルエンザ予防接種費助成事業の実施経緯は。

A 免疫力の低い幼児の重症化予防を目的に始めました。厚労省が免疫力の低い13歳未満に対し2回の接種を勧奨しているため、未就学児は1人につき1回千円の2回分を助成額とし、高齢者インフルエンザ予防接種助成事業の助成額と同額にしました。

Q 対象者を未就学児までから13歳未満までへ拡充した場合の事業費は。

A 平成30年度現在13歳未満である2千852人全員が2回接種を受けた場合で試算すると570万4千円です。

ことば

※1 指定緊急避難場所
災害の発生、または発生する恐れがある場合にその危険から逃げるための避難場所として、洪水や地震など異常な現象の種類（災害種別）ごとに、安全性等の一定の基準を満たす施設または場所。



農家支援の一つとして市では防風網の張り替え費用の一部助成を行っています。

Q りんご農家の高齢化により、融資条件をクリアできず金融機関などから融資を受けられないため、農家をやめる人もいる。市による金融機関への対策は。

A 高齢化の進行や担い手不足による離農は、りんご農家のみならず農業全体の深刻な問題であると認識しています。農業経営者への融資は、農協などの民間金融機関が実施する農業経営の規模拡大や経営改善をするための農業近代化資金、日本政策金融公庫が実施する経営改善をするための長期資金として農業経営基盤強化資金や経営体育成強化資金があります。市では、借入れに際し必要な農業経営改善計画の相談などには応じていきます。今後も基幹産業である農業の経営維持と発展に向け、できる限り支援をしていきます。



平川沿いにある碓ヶ関温泉会館。

A 現在、「道の駅いかりがせき」は避難場所に指定されていませんが今後は指定管理者側と調整の上、地震災害も含めた避難場所として運用できるよう検討します。

Q 碓ヶ関小学校と碓ヶ関中学校の併置校計画で体育館が一つとなるが全住民収容可能か。

A 極端な例として併置校化に伴い小学校施設の収容人数をゼロとした場合、碓ヶ関地域のその他公共施設の収容可能人数は1千930名となり、現在の碓ヶ関地域の人口に対し過少です。しかし、仮にそのような状況となった場合、市全体や避難場所の状況等を判断し、避難者の受け入れ先を調整します。

Q 古懸地区公民館は地震災害時の避難場所としては「不適」だが、改修改築の計画は。

A 町会と相談しながら今後の方向性を検討していきます。

Q 助成を拡充した場合、市の健全な財政運営をなす上で支障はあるのか。

A 直接的に影響を及ぼすものではありませんが、財政の硬直化の一因になると考えます。

Q ワクチン接種による重症化の予防や子育て世代への負担軽減のためにも、対象者を13歳未満まで拡充するべきでは。

A 当市ではワクチン接種による重症化の予防という観点から、特に免疫力や体力が低い未就学児を対象に実施しています。また子育て世代への負担軽減という点についても、中学生までの医療費の無料化などを実施しているため、各家庭で支出する医療費全体で見れば手厚く助成していると考えます。今後は、他市の状況と財政面や安全面を考慮しながら考えていきます。



助成制度を活用し早めに予防接種を受けましょう。

一般質問

市議会は年に4回（3月・6月・9月・12月）に定例会が開かれます。そのほか、必要に応じて開かれる臨時会があります。

議会中継はこちらから



財政運営計画は市民の未来を守るものであるべきです

さいとうりつこ
齋藤律子が問う
（所属会派なし日本共産党・蒲田）

平川市財政運営計画について

Q 今年度の財政運営計画について、昨年度との変更点は。

A 地方交付税の減額、合併特例債発行期限延長による本庁舎建設事業年度変更、新体育館整備事業の進捗状況を反映した事業費の年度配分変更、起債の平成29年度債の借り入れにおける償還年数の短縮などです。

Q 合併特例債活用事業から外した事業、追加した事業は。

A これまでは合併特例債の発行期限である平成32年度までで計画していましたが、平成37年度まで期限延長となったことから、効果的に合併特例債を活用できるよう全体を見直ししました。

期待されている方が多くいらっしやいます

いしたあきひろ
石田昭弘が問う
（新風の会・猿賀）

幼児サポート教室の現状とこれから

Q 幼児サポート教室の利用状況と職員体制は。

A 利用状況は11月1日現在18人であり、利用回数は月1回から多くて4回です。職員体制は、教員免許を有する療育指導員3人で運営しています。

Q 幼児サポート教室の支援内容は。

A ことばが少ない・会話になりにくい・発音が気になる・人前で話せないなどのことばに関する支援と、集団行動が苦手・こだわりがあるなどの発達に関する支援のほか、保護者への相談対応などがあります。内訳はことばに関する支援16人、発達に関する支援2人です。



平成30年4月開所となった幼児サポート教室は尾上分庁舎にあります。

Q ことばの悩みにどこまで対応するのか。

A 利用者の状況によりですが、日常生活や集団生活で会話に支障がなく、コミュニケーションがとれるようなレベルに達するよう目指しています。

Q ことばの支援を強化するため、言語聴覚士の資格を有する方の採用や、定期的に職員への指導に対して研鑽を積める体制づくりを。

A 療育指導員に対し、言語聴覚協会から派遣される言語聴覚士に指導内容や方法等について助言をいただいています。今後も定期的にアドバイスをいただく機会を設けるとともに、専門的な研修などにも積極的に参加させスキルアップに努めていきます。

ことば

※1 平賀地区浸水対策事業
平賀地区の市街地を中心に頻りに発生する冠水被害を解消するため、側溝の大きさを改修し排水能力を向上させる工事業。



平川市HP
平賀地区
浸水対策事業



合併特例債活用から特別交付税の要望事業とした平賀地区浸水対策事業。道路や住宅の冠水被害を解消する工事です。

Q オイルダンパー検査データ改ざん問題により、本庁舎建設事業費が増額となるが財政運営への影響は。

A 工事に遅れが生じますが、合併特例債の発行期限内であれば財源が確保できるため財政運営上は大きな問題となりません。

具体的には、消防施設整備事業や小・中学校トイレ改修事業、松崎小学校大規模改修事業は、交付税算入のあるほかの事業債へ振り替えました。尾上学校給食センター解体事業は売却等も検討することにしたため、起債事業から外しました。平賀地区浸水対策事業※1は特別交付税要望で対応し、該当するほかの事業債がないやすらぎ聖苑火葬設備長寿化事業と建設機械整備事業を追加しました。



23議案について慎重に審議しました

齋藤政子議長

平成30年12月定例会 審議議案等とその結果(抜粋)

平川市HP
市議会議決の結果

詳細はこちら

上程された議案等・概要	結果
条例の一部改正	
平川市議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案 市議会議員の期末手当支給割合を改正。	可決
平川市特別職の職員の給料等に関する条例の一部を改正する条例案 市長等の期末手当支給割合を改正。	可決
平川市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案 職員の給料月額、宿日直手当、期末手当、勤勉手当の額を改正。	可決
平川市個人情報保護条例の一部を改正する条例案 法規定に基づき、特定個人情報の取り扱いを改正。	可決
平川市税条例の一部を改正する条例案 法改正に伴う、個人市民税の非課税限度額の引き上げ等を改正。	可決
平川市地方活力向上地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例案 法改正に伴う、地方活力向上地域内へ移転した事業者に対する固定資産税の課税免除について、必要な事項を定めるもの。	可決
平川市学校給食センター設置条例の一部を改正する条例案 平川市尾上学校給食センター廃止に伴う、その他所要の改正。 齋藤律子議員より「新たな学校給食センターの構築に時間をかけるべきであった」との反対討論がありました。	可決 (起立採決)
平川市水道布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例案 法改正に伴う、資格基準について専門職大学前期課程修了者の追加。	可決
平成30年度補正予算	
一般会計 予算総額は、歳入歳出とも210億288万6,000円。 給与改定等に伴う人件費計上科目全般の所要の補正、ひらかわ市民の森トイレ改修事業費を新規計上、世界一の扇ねぶた絵制作業務に債務負担行為を設定。	可決
国民健康保険特別会計 人件費の調整。	可決
介護保険特別会計 人件費の調整。	可決
国民健康保険診療施設事業診療所特別会計 人件費の調整。	可決
学校給食センター特別会計 人件費の調整、平成29年度の市債借入額確定に伴う長期債元金の減額。	可決
水道事業会計 人件費の調整。	可決
下水道事業会計 光熱水費及び修繕料の追加、人件費の調整。	可決
その他	
定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結について 連携する政策分野の中に新たに電算システムの共同利用を追加。	可決
市道路線の廃止について 県営一般農道整備事業完了に伴い、接続路線を含め路線を再編成するために廃止。	可決
市道路線の認定について 県営一般農道整備事業完了に伴い、新路線を認定。	可決
平川市碓ヶ育苗施設の指定管理者の指定及び指定管理者の管理の期間について 管理の指定先：久吉生産組合 管理期間：平成31年4月1日～平成32年3月31日	可決
碓ヶ関屋内温水プール（ゆうえい館）の指定管理者の指定及び指定管理者の管理の期間について 管理の指定先：NPO法人平川市スポーツ協会 管理期間：平成31年4月1日～平成32年3月31日	可決
西十和田トンネル建設促進に関する意見書の採択等について 関連記事 P 3 国道102号線山岳区間（平川市温川～秋田県小坂町滝ノ沢）のトンネル整備。	採択
種子法の復活を求める意見書の提出について 関連記事 P 3 平成29年3月末廃止された種子法の復活を強く要請するため衆・参議院の両議長に意見書を提出。	可決
西十和田トンネル建設促進に関する意見書の提出について	可決

追跡!

これまでの質疑の中から
一部を取り上げ
その後の経過を
追跡しました

「その後」の内容に関しては平川市の回答によるものです
(平成31年3月1日現在)。

市内運動施設の使用料を減額しては

答弁

回数券の導入を検討します



問▶市民に気軽に運動に親しんでいただくためにも、施設の使用料の無料化、あるいは半額にすることはできないか。

答▶施設を利用する方からは、利用の対価として施設の使用料をいただいております。使用料は施設の維持管理費に充てています。このため、今すぐに無料とすることは難しいですが、より利用しやすくなるよう、回数券の導入について検討します。

その後…

トレーニングルームの回数券導入へ。

施設の維持管理費や近隣市町村の状況を踏まえ、関係規則等の整備を進め、トレーニングルームの回数券の導入に取り組みます。



ひらかドーム内にあるトレーニングルーム。最新機器も含めた約20種類のマシンがあります。

ことば

※1 機能別消防団員制度
仕事や家族の都合などで全ての活動に参加することが困難な場合、それぞれの能力やメリットを活かしながら、特定の消防団活動や時間の許す範囲での活動ができる制度。

機能別消防団員制度^{※1}の導入を

答弁

設立に向けて検討します



問▶消防団員のサラリーマン化の進行やなり手の減少により、日中の火災に対応できないおそれがあるので、機能別消防団員制度の設置を検討してほしい。

答▶各地域の現状を考慮しながら検討します。

その後…

制度創設へ。12名が入団しました。

平成30年9月に制度設置。消防団幹部会議において加入方法等について説明を行ったほか、広報ひらかわ11月号及び市ホームページにも記事を掲載し、市民向けの周知も行いました。その結果、現時点では25名が入団を希望しており、うち12名については入団手続きが完了しています。

手話奉仕員養成講座の実施を

答弁

実施について検討します



問▶平川市は手話奉仕員養成講座を県内10市の中で唯一実施していない。実施すべき。

答▶今後、他市との共催や事業所への委託を視野に入れながら検討します。

その後…

実施する方向へ。

平成31年度から他市との共催により実施するよう調整しています。

出産祝金のような一時的なもの
ではなく切れ目のない支援を

答弁

支援のあり方を検討します



問▶平川市が子育てしやすいナンバーワンを目指すのであれば第3子以降への出産祝金30万円の支給ではなく、妊娠から出産、さらにはその先までの切れ目のない支援が必要では。

答▶子育て全般にわたる対策、支援について検討します。第3子以降への出産祝金支給については効果等を調査したうえで今後について検討します。

その後…

子育て世代包括支援センター設置へ。

平成30年4月、妊娠から子育てまでの支援として同センターを設置。新規事業を実施することによりこれまで以上に妊産婦の不安や悩みの解消など、精神面での支援に努めています。

また、第2子以降保育所保育料の無償化や中学生までを対象とした子ども医療費の助成、特定不妊治療費の助成、すこやか住宅支援補助金等、子育て世代を経済面で支える事業も実施しています。

なお、出産祝金については、出生数が減少傾向にあるなか第3子以降の出生数が増加しており、一定の効果があると判断されることから、現時点においてはこれまでどおり継続します。



健康センターにある子育て世代包括支援センター。妊婦訪問事業、乳幼児家庭全戸訪問事業、母乳ケア事業、支援プランの策定等の新規事業を実施しています。



一般質問の その後を



冬の観光に「スカイランタン」を
取り入れては

答弁

イベント開催の可能性を探ります



問▶友好交流協定を結ぶ台中市で実施しているランタンに願いを書いて飛ばす「スカイランタン」のようなイベントを平川市でも開催しては。

答▶イベント実施には関係団体の協力が不可欠であり、会場周辺の安全性と環境性の問題をクリアすることが前提。関係団体の意見を伺った上で実現の可能性を探ります。

その後…

台中市から輸入した台湾提灯を平賀駅前 に飾っています。

スカイランタンは火を使用することから、やけどや周辺への火災の危険性があることや広い会場が必要であることなどから実施は難しい状況です。

台湾との交流を活かした事業として、今年度は台中市から輸入した提灯を使って平賀駅前の装飾を行ったほか、飲食店と連携し台湾ビールなどを取り入れた集客事業に取り組みました。



「ひらかわイルミネーションプロムナード」開催期間中、平賀駅前に装飾された幻想的な台湾提灯。

議長が行く！

議長 齋藤政子

2月12日、当市において津軽南市町村議会連絡協議会第2回定期総会を開催しました。この協議会は津軽南地域による5市町村議会の正副議長で組織しており、今年度は私が会長を務めています。

6月に行われた第1回定期総会ではりんご黒星病対策について、今回の第2回定期総会では西十和田トンネルの早期建設についてを、同協議会として要望書を提出することに決定しました。西十和田トンネルの早期建設に関しては既に平川市議会として青森県、秋田県の両県に意見書を提出していますが（[関連記事P3](#)）、他の機関や組織からも要望を重ねることで、実現性を高めるよう行動しています。

この度の総会では、開催市首長として長尾市長から御挨拶をいただいたほか、津軽南市町村から選出されている県議会議員の方にも御出席いただき、要望書を提出し意見交換を行いました。



表彰されました

厚生労働大臣表彰

佐藤 雄 議員



12月12日東京都において、佐藤雄議員が旧尾上町遺族会の副会長、平川市遺族会の尾上支部長を歴任され、長年にわたり戦没者関係の援護事業に貢献されたことから厚生労働大臣から表彰されました。

翌13日開かれた12月定例会最終日の本会議では、開会に先立ち議長から受賞の報告があり、議場内は佐藤雄議員の長年の功績をたたえ温かい拍手に包まれました。

平川市功勞表彰

小野 敬子 議員



毎年2月は平川市と市教育委員会による表彰式が行われます。平成30年度は小野敬子議員が平川市功勞表彰の対象となりました。これは地方自治の振興に功績があったことによるものです。

当日来賓として招かれた齋藤政子議長は表彰を受賞された方々に対し、「平川市のためにご尽力されたこと、平川市の名を広く響かせたことに対し、深く敬意を表し感謝申し上げます」と祝辞を述べました。

編集後記

平成最後の議会だよりとなりました。

30年にわたる平成の思い出と言えば、東日本大震災はもちろんではありますが、平成3年に青森県を襲った台風19号を思い出します。りんご台風と言われたこの災害は、我が平川市にも甚大な被害をもたらし、りんご農家である私も畑で涙したことを覚えています。

「災害は忘れた頃にやってくる」の言葉どおり、過去を忘れずにいましょう。我々議員一同、市民各位の幸せを祈りこれからも頑張ります。

(田中友彦)

傍聴から はじめませんか

どなたでも傍聴できます
市本庁舎5階へお越しください

平川市議会広報特別委員会

委員長 石田 昭 弘
副委員長 工藤 貴 弘
委員 福士 稔
原田 淳
長内 秀 樹
田中 友 彦

平成31年 第2回定例会は
6月上旬からの予定
開会は10時です

傍聴席の定員は34名

請願・陳情を出される方は
午後5時までにご提出願います。

お問合せは
議会事務局へ

提出方法はこちらから▶



☎0172-44-1111

